

**【成果情報名】** 赤色夏秋ギク「精妃」の栽培特性

**【要約】** 夏秋ギク「精妃」は、7月開花作型において「岩の白扇」と同時に栽培できる切り花品質の高い、赤色大輪の優良品種である。

**【キーワード】** 夏秋ギク

**【担当】** 総合農林試験場・作物園芸部・花き科

**【連絡先】** 電話 0957-26-3330、電子メール arakabu@pref.nagasaki.lg.jp

**【区分】** 花き

**【分類】** 普及

---

### **【背景・ねらい】**

赤色夏秋ギク品種では、「岩の白扇」と一緒に栽培できる品種の選定が求められている。そこで、近年育成された赤色夏秋ギク品種について、7月開花作型における生育・開花特性を明らかにする。

### **【成果の内容・特徴】**

1. 「精妃」は、7月開花作型において、切り花長90cm以上、切り花重65g以上となり、切り花品質がすぐれる（表1、2）。
2. 「精妃」は、直立性、立ち葉で草姿がすぐれ、秀品率が高い。
3. 「精妃」は、同一日長操作により「岩の白扇」と同時期に開花する（表1、2）。

### **【成果の活用面・留意点】**

**[具体的データ]**

表1 7月開花作型における生育開花特性(2004年)

品 種 名	電照消灯時		採花日	草 丈	葉 数	柳葉数	花首長	切り花重
	草 丈	葉 数						
優 花	54.6cm	24.2枚	7/2~8	94.7cm	48.2枚	2.3枚	2.8cm	104.7g
精 妃	56.5	30.2	7/1~4	106.9	50.6	2.0	1.6	82.1
岩の白扇	48.1	21.1	7/1~6	95.9	45.8	2.0	3.0	84.7

注1) 直挿し 2004年4月5日

注2) 電 照 点灯 4月5日 消灯 5月20日

表2 7月開花作型における生育開花特性(2005年)

品 種 名	電照消灯時		採花日	草 丈	葉 数	柳葉数	花首長	切り花重
	草 丈	葉 数						
浜 金 時	54.0cm	23.2枚	7/13~15	107.2cm	56.6枚	2.0枚	2.8cm	115.0g
精 の 曲	70.2	28.0	7/11	125.0	57.8	1.3	0.5	155.5
精 妃	53.0	26.4	6/29~30	105.3	49.8	2.5	1.4	90.0
岩の白扇	54.7	24.9	6/27~30	101.5	55.3	2.0	3.5	106.3

注1) 直挿し 2005年4月1日

注2) 電 照 点灯 4月1日 消灯 5月16日

**[その他]**

研究課題名：キクの周年栽培における安定生産技術の確立

予算区分：県単

研究期間：2002~2005年度

研究担当者：出口 浩、諸岡淳司